

平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場会社名 滝沢ハム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2293 URL http://www.takizawaham.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤太郎
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山口輝 (TEL) 0282-23-5640
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	7,809	12.0	51	—	72	455.9	59	833.9
28年3月期第1四半期	6,975	△4.7	0	△99.7	13	△85.5	6	△91.8

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △10百万円(—%) 28年3月期第1四半期 54百万円(△55.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	5.79	—
28年3月期第1四半期	0.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	12,637	3,081	24.4
28年3月期	12,585	3,123	24.8

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 3,081百万円 28年3月期 3,123百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,200	4.9	255	—	260	—	200	—	19.48
通期	32,200	6.0	650	257.9	640	206.1	500	227.1	48.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	10,510,000株	28年3月期	10,510,000株
29年3月期1Q	241,305株	28年3月期	241,305株
29年3月期1Q	10,268,695株	28年3月期1Q	10,269,646株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は、終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想等のご利用に当たっての注意事項等については、添付書類2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による経済政策により企業収益に改善の動きが見られるものの、新興国の景気減速や更なる円高、株式市場の低迷が懸念されるなど、不安定な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、円高の進行により輸入原料価格は安定してまいりましたが、国産牛肉及び豚肉の相場の高止まりにより仕入コストが上昇する等、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループは営業部門におきましては、新商品の拡販、大手量販店との取組強化を図るとともに、外食部門等の新規開拓等により、売上拡大政策を推進いたしました。生産部門においては、生産効率の改善を図り生産コストの削減を推進してまいりました。食肉部門については、輸入ブランド肉の仕入力強化及び食肉一次加工品等の付加価値の高い商品の販売強化を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、既存のソーセージ類の売上は伸び悩みましたが、惣菜その他加工品や食肉の売上が増加したことにより78億9百万円（前年同期比12.0%増）となり増加いたしました。

損益面につきましては、売上の増加要因はありましたが、国産食肉相場の高止まりによる仕入コストの上昇分を十分に価格に転嫁できなかったため営業利益51百万円（前年同期0百万円の営業利益）、経常利益72百万円（前年同期比455.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益59百万円（前年同期比833.9%増）となりました。

食肉加工品部門

食肉加工品部門につきましては、ローストビーフや生ハム商品等の売上は好調に推移いたしました。既存のソーセージ類が販売不振のため、この部門の売上高は微増となりました。この結果、この部門の売上高は29億27百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

惣菜その他加工品部門

惣菜その他加工品部門につきましては、ハンバーグ類の商品や惣菜商品の新商品の売上が好調に推移したことにより、売上高は増加いたしました。この結果、この部門の売上高は11億3百万円（前年同期比20.3%増）となりました。

食肉部門

食肉部門につきましては、輸入牛肉及び輸入豚肉はブランド商品の拡販に努め売上高は増加いたしました。国産牛肉は前期に事業所を設置したことにより売上は増加いたしました。国産豚肉につきましては、食肉一次加工品の売上が好調に推移し売上は増加いたしました。この結果、この部門の売上高は37億43百万円（前年同期比19.8%増）となりました。

その他部門

その他部門につきましては、外食部門等の売上高は35百万円（前年同期比31.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ51百万円増加し126億37百万円となりました。これは主に株価の下落により投資有価証券が減少しましたが受取手形及び売掛金や仕掛品が増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ92百万円増加し95億55百万円となりました。これは主にその他の流動負債(未払金)が増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ41百万円減少し30億81百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成28年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,932,292	1,965,149
受取手形及び売掛金	2,830,818	2,958,362
商品及び製品	1,488,002	1,467,448
仕掛品	129,605	193,153
原材料及び貯蔵品	209,522	260,374
繰延税金資産	99,145	99,145
その他	63,771	27,535
貸倒引当金	△8,267	△8,819
流動資産合計	6,744,888	6,962,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,266,347	1,239,059
機械装置及び運搬具(純額)	182,083	198,013
土地	1,802,881	1,802,361
リース資産(純額)	571,140	524,194
その他(純額)	77,720	77,913
有形固定資産合計	3,900,173	3,841,542
無形固定資産	121,544	120,992
投資その他の資産		
投資有価証券	1,605,391	1,499,530
その他	223,770	222,448
貸倒引当金	△9,861	△9,859
投資その他の資産合計	1,819,300	1,712,120
固定資産合計	5,841,018	5,674,655
資産合計	12,585,907	12,637,004

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,674,816	2,686,523
短期借入金	2,896,184	3,013,675
リース債務	174,685	160,666
未払法人税等	32,735	17,951
賞与引当金	115,108	38,619
役員賞与引当金	6,580	2,410
その他	796,520	1,065,474
流動負債合計	6,696,629	6,985,319
固定負債		
長期借入金	1,388,758	1,271,759
リース債務	447,424	410,702
繰延税金負債	196,439	163,962
役員退職慰労引当金	2,942	2,972
環境対策引当金	2,657	2,657
厚生年金基金解散損失引当金	26,922	26,922
退職給付に係る負債	509,007	499,578
その他	192,110	191,667
固定負債合計	2,766,262	2,570,222
負債合計	9,462,892	9,555,542
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金	684,424	684,424
利益剰余金	963,648	992,335
自己株式	△4,461	△4,461
株主資本合計	2,724,111	2,752,798
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	461,924	387,168
退職給付に係る調整累計額	△63,021	△58,505
その他の包括利益累計額合計	398,903	328,662
純資産合計	3,123,015	3,081,461
負債純資産合計	12,585,907	12,637,004

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	6,975,776	7,809,786
売上原価	5,788,756	6,464,626
売上総利益	1,187,019	1,345,160
販売費及び一般管理費	1,186,808	1,293,683
営業利益	211	51,477
営業外収益		
受取利息	8	22
受取配当金	12,422	15,708
受取賃貸料	6,739	6,498
その他	7,747	10,406
営業外収益合計	26,917	32,635
営業外費用		
支払利息	13,115	11,391
その他	932	10
営業外費用合計	14,048	11,401
経常利益	13,080	72,710
特別利益		
投資有価証券売却益	1	1
損害賠償金収入	163	-
特別利益合計	165	1
特別損失		
固定資産除却損	-	700
減損損失	921	519
特別損失合計	921	1,219
税金等調整前四半期純利益	12,323	71,492
法人税、住民税及び事業税	5,953	11,999
法人税等調整額	-	-
法人税等合計	5,953	11,999
四半期純利益	6,370	59,492
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,370	59,492

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	6,370	59,492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45,290	△74,755
退職給付に係る調整額	2,862	4,515
その他の包括利益合計	48,152	△70,240
四半期包括利益	54,522	△10,747
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	54,522	△10,747

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。